

いまだから語りあおう！ 障害者施策の明日を

所得保障・暮らし・働くことを支える制度のあり方をみんなで考えよう！

10

月 4 日 (火)

開 場 12:15
開 会 13:00
閉 会 16:30

なかのZERO大ホール

障害者自立支援法案は、衆議院の解散に伴い審議未了で廃案となりました。

しかし、「解散の影響」を被るほど審議を長引かせた背景には、解消されることのない不安や疑問、そして法案の不十分さもあるといえます。

36時間に及び衆議院・厚生労働委員会の審議では、可決成立あるいは慎重審議を求める立場からも、さまざまな改善要望がだされました。とくに、低すぎる所得保障の水準、そのもとでの「利用抑制」につながりかねない負担の増大、移動介護や就労支援事業の内容の不透明さなどが焦点になりました。また、法案の基礎資料の誤りも指摘されました。具体的な福祉サービスの水準や内容が、法案では示されず、すべて政省令に委ねられているという点も、混沌とした不安を増幅させる要因になりました。

障害者自立支援法案は、今秋の臨時国会に再提案されます。この廃案から再提案のあいだは、いわば振り出しに戻った状態といえます。

だからこそ、いま、わたしたちにできることがあります。

それは、法案にしばられることなく、もう少し広い視野と長い目で、「障害者施策の明日」を探ることです。障害のある人とその家族・関係者の幸せにつながる、よりよい障害者福祉法・制度の方向性を探ることが、いまもっとも求められています。またこれを機会に、障害者団体の連携と共同の輪をひろげることができればと考えます。

本フォーラムは、以上の主旨にもとづいて開催いたします。

主催 とうきょうフォーラム実行委員会 (9月15日現在)

(社団)東京都身体障害者団体連合会
(社福)東京都知的障害者育成会
(社団)日本オストミー協会東京都協議会
東京都精神障害者家族会連合会
東京頸髄損傷者連絡会
DPI東京行動委員会
東京都腎臓病患者連絡協議会
日本自閉症協会東京都支部
日本てんかん協会東京都支部
障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会
東京都セルフセンター
東京都精神障害者共同作業所連絡会

東京都精神障害者共同ホーム連絡会
東京都障がい者就業支援事業所の会
東社協 生活寮・グループホームネットワーク委員会
きょうされん東京支部
聴覚障害者「自立支援法案」対策東京本部
(社団)東京都聴覚障害者連盟
(NPO)東京都中途失聴・難聴者協会
東京都手話通訳問題研究会
東京都登録要約筆記者の会
全国要約筆記問題研究会東京支部
東京都手話サークル連絡協議会
東京都要約筆記サークル連絡会

●コーディネーター●

(敬称略)

佐藤 久夫 (日本社会事業大学教授) / **中村 文子** (日本自閉症協会東京都支部長)

●わたしはこう考えます！●

本人の立場から **山田憲二郎** (東京都知的障害者育成会ゆうあい会代表)

本人の立場から **今村 登** (DP | 東京行動委員会)

本人の立場から **佐藤 一幸** (東京都精神障害者団体連合会副代表)

働くことを支える立場から **横内 康行** (東京都セルフセンター副運営委員長)

地域活動を支える立場から **磯部 光孝** (きょうされん東京支部役員)

暮らしを支える立場から **関口 和子** (東京都知的障害者育成会地域生活支援統括本部主任)

自治体の立場から **吉岡 則重** (東京都福祉保健局障害者施策推進部長)

指定発言(発達障害、コミュニケーション支援、医療問題など)

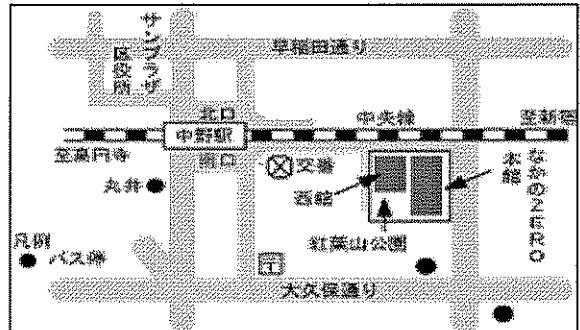
●参加費●

障害のある人ならびに高齢者 500円 / その他の人 1,000円

●会場● なかのZERO

東京都中野区中野 2-9-7
TEL 03-5340-5000 (代)

- ※ 駐車場はありませんので、有料駐車場を確保するか、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ※ 中野駅のホームからは、エスカレーター(車イス対応)、改札前は階段昇降機(エスカル)の利用となります。



●参加申込書●

	区市町村	所属	
参加者名			

●お申し込みは FAX 042-736-6519 きょうされん東京支部事務局まで●